

「自然を  
(有)と

る。B5並製128<sup>ギ</sup>で税込  
み2420円。

問い合わせは、長谷川さん  
(☎0900・9290・91  
57)へ。

市制施行20周年記念事業の一環で、市民らの郷土愛を醸成してもらうとともに市外に市の魅力を知ってもらうのが

周辺のサクラ並木をはじめとした新河岸川沿いの遊歩道、夏は噴水のある亀久保中央公園や大井まつり、上福岡の七夕祭り、秋には産業まつりや西中央公園のイチヨウ並木などを市民の笑顔とともに映している。

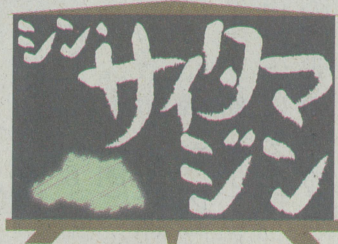
ふじみ野  
Fujimino City

10月10日午前、深谷市仲町の

深谷生涯学習センター・深谷公民館で、市不登校支援ネットワ

ーク団体の第7回意見交換会が行われていた。同ネットワークは2024年1月、不登校支援を18年実施してきた同市の社会福祉士渡辺ななさん(40)が立ち上げた。「困っている人を助けられる社会にしていきたい」と語る。

## 渡辺 ななさん



深谷市不登校支援ネットワーク団体の意見交換会で話す渡辺ななさん  
 Ⅱ 深谷仲町の深谷生涯学習センター・深谷公民館

神奈川県鎌倉市出身の渡辺さ「カ」を設立した。同ネットワ

んは東京福祉大学を卒業後、ノークは同団体を事務局に据えて登校の子どもに対応する家庭教いる。

師を實施。その後、不登校や登校しづりに関する個別相談、進学や支援機関の情報提供を行うボランティア団体「三フ・メイ会の構築が必要」と同ネットワ

ークを立ち上げることに。現在は近隣の不登校支援機関の情報をまとめた支援マップを作成したり、支援サイトの作成を目指している。

市によると、全国で不登校児童生徒数は年々増加しており、市の調査でも昨年度時点で小学校で102人、中学校で206人の不登校児童生徒がいるという。これまでに不登校の子ども100人以上に対応してきた渡辺さんは「まだまだ不登校に対応する専門職が少ない」と現状を話す。

県スクールソーシャルワーカーや群馬県スクールカウンセラーを務めるほか、大学院進学に向けて勉強を続ける。3人の子どもを持つシングルマザーで、毎日午前4時半に起きる生活を送っているが、「いつか自分の教え子が教える立場になるのが夢」と笑顔で話していた。

(桜井和憲)

熊谷さくらマリン

10日から参加者募集

熊谷市などは、熊谷さんらマラソン大会（埼玉新聞社など後援）を2026年3月22日に開催する。今月10日から来年1月12日まで、参加者を募集する（先着順で、定員になら次第締め切り）。

人)の各部門を  
ストランナーに  
時代に箱根駅伝  
原竜二さんを招  
参加申し込  
トのウェブサ  
け。問い合わせ  
局の市スポッ  
(☎0488・5  
0)へ。

毛呂山の山

23日に健幸

毛呂山町の山

ウオーキングイ

目、中央2丁目

場をスタート&

して開かれる。

分かれて実施す

100

第一宮町

|   |   |
|---|---|
| 1 | 1 |
| - | - |
| 1 | 0 |
| 5 | 8 |
| 4 | 1 |
| 0 | 9 |

1000



県北・県西

本社編集局  
F T さい  
A E いた  
X L ま  
0 0 市  
4 4 北  
8 8 区  
・ 7 吉  
6 9 野  
5 5 町  
3 ・ 2  
・ 9 1  
9 0 2  
0 4 8  
0 6 2  
0 1 3

熊谷市宮町2-1-22 第一宮町ビル  
FTEL 048-521-0819  
支社